

スマートフォンによる道路点検DXシステム

2023年8月

舗装点検・日常管理の両方で活用

①専用アプリを起動



②スマートフォンを設置



計測画面

③走行(点検)



④動画→画像抽出



⑤画像データアップロード
AI解析(約1時間)

⑥インターネットで点検結果確認



点検データ変換

	ひび割れ診断区分Ⅰ(損傷レベル小)
	ひび割れ診断区分Ⅱ(損傷レベル中)
	ひび割れ診断区分Ⅲ(損傷レベル大)
	ポットホール発生箇所
	段差発生箇所



⑦舗装点検記録様式・画像集出力

舗装点検記録様式(様式A)

数値 リストから 選択	テキスト リストから 選択	数値	テキスト	数値	テキスト	テキスト リストから 選択	テキスト	数値	テキスト リストから 選択	テキスト	数値	数値	数値	数値	数値	テキスト リストから 選択	テキスト リストから 選択	テキスト	テキスト リストから 選択	テキスト リストから 選択	日付	数値	テキスト	テキスト リストから 選択	テキスト リストから 選択	舗装点検記録様式(様式A)		
																										市町村 (終点)	距離標 (終点) ※数値	距離標から の追加距離 (終点) ※数値
						〇〇県	〇〇市	3	現道	〇〇路線																		
						〇〇県	〇〇市	3	現道	〇〇路線		0	100	32.11536	130.33686	100	下り	第1車線		As		2021年1月		その他機器		II		○
						〇〇県	〇〇市	3	現道	〇〇路線		0	200	32.11533	130.33667	100	下り	第1車線		As		2021年1月		その他機器		II		
						〇〇県	〇〇市	3	現道	〇〇路線		0	300	32.11299	130.33212	100	下り	第1車線		As		2021年1月		その他機器		II		
						〇〇県	〇〇市	3	現道	〇〇路線		0	400	32.11251	130.33121	100	下り	第1車線		As		2021年1月		その他機器		III-1		○

道路点検システムができること

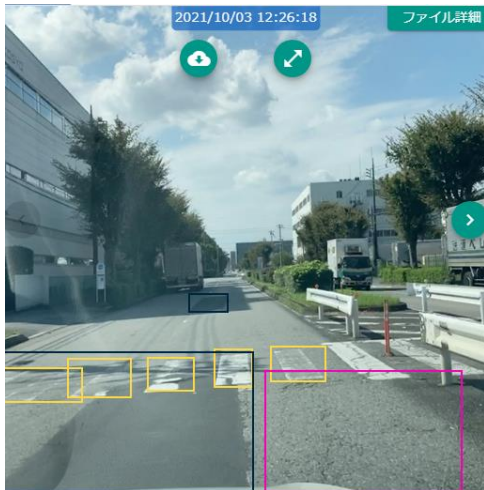
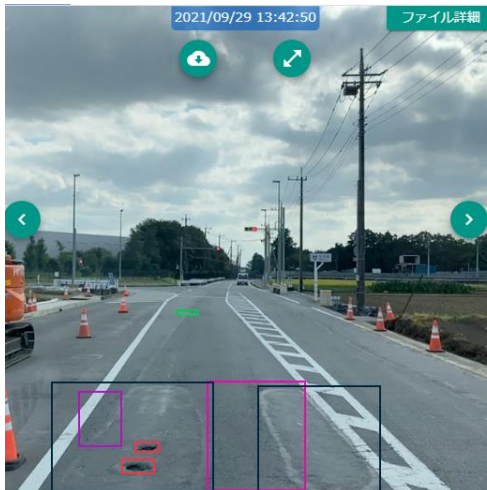
スマホで撮影した10m画像ごとに以下がわかります

- ・ひび割れ、わだち掘れ、IRIの3ランク(診断区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)評価
- ・点検結果(診断区分)の円グラフを表示
- ・点検記録帳票出力(国交省様式A)

- ・ポットホール数検知(1個、2~4個、5個以上)
- ・段差3ランク評価(1~2cm、2~3cm、3cm以上)
- ・路面標示かすれ4ランク評価 ※標識標示業協会に基づく
- ・写真撮影機能
- ・ポットホール帳票

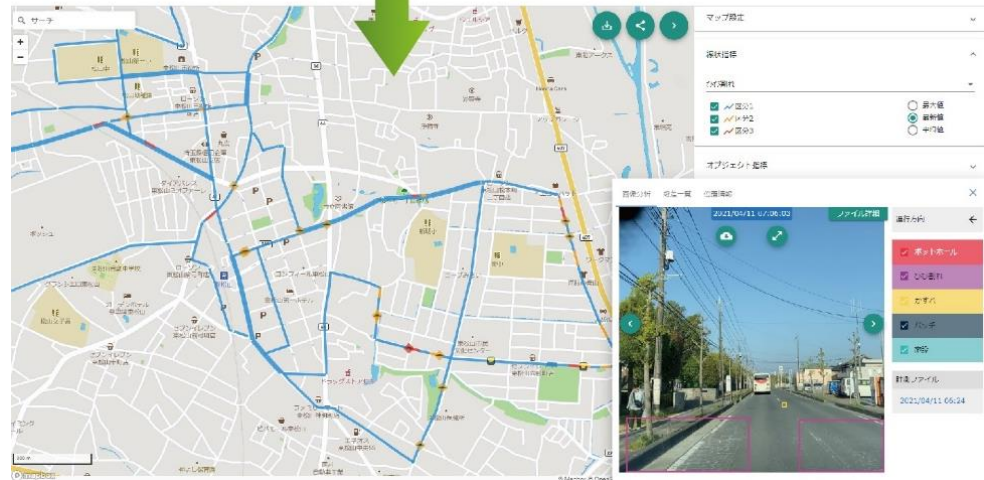
舗装点検

日常管理

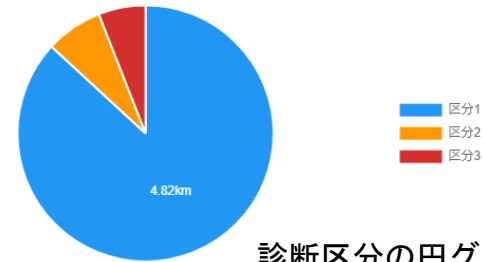


画像データアップロード
AI解析(約1時間)

	ひび割れ診断区分Ⅰ(損傷レベル小)
	ひび割れ診断区分Ⅱ(損傷レベル中)
	ひび割れ診断区分Ⅲ(損傷レベル大)
	ポットホール発生箇所
	段差発生箇所



- 紫 : 線状ひび割れ
- 桃 : 亀甲状ひび割れ
- 赤 : ポットホール
- 黒 : パッチング
- 黄 : 路面標示かすれ



診断区分の円グラフ

ポットホール : 舗装の路面がはがれた穴やへこみ
パッチング : ポットホール等を応急修繕したもの

機能紹介 ポットホールサイズ判別

